

宮代シルバー通信

35

公益社団法人
 宮代町シルバー人材センター
 埼玉県南埼玉郡宮代町山崎3番地
 TEL0480-37-1353 FAX0480-37-1951
 e-mail miyashiro-sjc@rondo.ocn.ne.jp
 会員数 182名 (男135、女47)



あざみ 花言葉：厳格・独立

令和元年度 定時総会開く

～新時代のあしがかりを作る～



理事長



理事

金子理事長の挨拶 (要旨)

中長期計画の策定について

宮代町シルバー人材センターでは、センター事業を取り巻く社会環境の変化に対応するために、今年度中を目途に5ヶ年の第1次中長期計画を定めることとなりました。策定にあたり中長期計画策定委員会では委員、有識者、会員、利用者の方々からのご意見、ご提案などをいただきながら実行性のある計画となるよう検討を進めているところです。

策定後は、中長期的な視点から計画的な事業推進を将来にわたって、安定的に向上発展していくことを目指してまいります。

今年もシルバー人材センターが会員、地域の方々に信頼され魅力あるセンターとなることを目指して取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。



会場風景

令和元年度の定時総会は、さる6月21日(金)宮代町立図書館ホールにおいて開催され、鈴木トヨ子理事の司会により始まりました。葛西博行氏が議長に指名され、審議が行われました。

《審議事項》

〈議案第1号〉

平成30年度貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録の承認について

〈議案第2号〉

定款変更の承認について

全議案原案通り承認可決されました。

〈報告〉

1. 平成30年度事業報告について
2. 平成31年度事業計画書及び、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みについて

《総会出席状況報告》

会員総数 177名
 出席者総数 137名
 (委任状による数を含む)

《来賓の皆様》

宮代町長 新井康之様
 宮代町議会議長 中野松夫様
 健康介護課長 小島 修様
 同 副課長 岡村行雄様



来賓



会場風景

- 【紙面案内】
- 1頁 令和元年度定時総会開催
 - 2頁 交通安全について・安全確認について・功労者表彰
 - 3頁 干し柿事業・身近に起きた詐欺事件
 - 4頁 シルバー祭り・親睦会情報

交通安全について

定時総会后、杉戸警察署の交通課の船田課長様を講師に招いて、交通安全講習会を行いました。

- 1. 高齢者の運転に関する啓発DVDを見て、安全運転についての内容
- 2. 高齢者の免許更新について更新時の通知ハガキやその

後の手続き、高齢者講習の説明

3. 免許返納について

自分自身の能力も考慮して返納ということも考える上記問題は、今、社会問題化しており、深刻な問題です。

当センターの多くの会員も運転しており、安全運転を意識するよい機会となりました。また、振り込めサギが横行し

ているので、十分な注意をしてくださいという話もありました。



安全管理について

安全と危険の事前確認を

災害事故は自然災害（地震、台風、落雷等）を除いてすべて人災で防ぐことができるものです。それは作業道具類の不備、作業計画の不備、整理整頓が不十分、また保護具の不備等が災害事故の大部分で、本人や他人の不注意、過失が起因で、事故の殆んどは私達の心掛け次第で

防ぐことができるものです。そこで、私達安全委員は事故の発生率が高いと考えられる職群班を特定（植木の剪定、草刈、ぐるま、トクホン、ふれ愛センター）し、即刻実行できる安全対策を各班ごとに検討、実施して貰うことにしました。安全確認の第一歩は作業開始前の実態に即した危険予知とミーティングが基本となります。各職群班の安全対策実施状況は安全パトロール

でチェックしております。万一、事故やクレームが発生した場合、事務局より報告を受け、改善対策報告を検討して同様の事故が起きない様、指導して行く所存です。安全への道は安全規則と安全心得の遵守に始まり、報告、連絡、確認が安全の確保に最も大切な事柄です。安全は他の人のみならず自分自身の為のものであることを自覚しましょう。
安全委員長 岡上好男



定時総会で功労者11名表彰されました

受賞された方々



左から

- 稲宮幾雄さん 黒須澄子さん
- 渡辺 清さん 杉山勝夫さん
- 折原 進さん

欠席者

- 清水 利久さん 吉田喜代司さん
 - 細井 絹枝さん 藤本 克子さん
 - 森山 松年さん 滝川 武志さん
- 欠席者の写真は省略させていただきます

受賞の感想

シルバーで生きがいある仕事を10年

黒須澄子記

梅雨に入り、外は田植えの終わったみどり一面の田園風景になっている時季に、功労者表彰をいただき厚くお礼申し上げます。私は今、和戸駅東口にある駐輪場を管理しています。この駐輪場は、駐輪の場所別、設備状況別、使用者別、利用期間別の夫々の違いにより、料金体系が複雑に定められており、当初は戸惑いと不安の連続で、金銭のやり取りの間違いなどをしてしまいました。今は、お客様への朝の声掛けに対して、頷いてくれたり、笑顔で返してくれたら、反応をしてくれると“今日一日、頑張るぞ〜”という嬉しい気持ちにもなります。5人体制ですので、本来の仕事以外の周辺の役割分担も出来上がり、仕事全体がスムーズにいつているように思います。身近な人々に助けられ、励まされながら、生き甲斐のある楽しい仕事をしてきました。今後とも、先輩方のご教示をいただきながら、努めてまいりたいと思います。

私と干し柿の出会い

今回は干し柿と私のつながりから話をします。先日農家の方から杏をいただきました。今年の杏は例年に比べて大きく、独特の甘酸っぱさが口の中に広がりました。同時に故郷信州は長野の「杏の里」の情景が浮かんできました。山肌いっぱい広がったピンクがかかった白い杏の花の美しさは壮観です。柿の話なのに冒頭から杏の話ではとお思いでしょうが、実は私は信州育ち、信州飯田の市田柿もそうですが、私の干し柿との出会いは中学生の頃です。今では塩尻市になっていますが、昔は長野県東筑摩郡洗馬村岩垂という所に住んでいました。洗馬村とは「木曾路はすべて山の中である」の書き出しで有名な島崎藤村の小説「夜明け前」、その木曾路への玄関口です。又、洗馬とは

木曾義仲がこの村を通った時に馬を洗った場所と伝えられています。話を元に戻しますが、中学2年生の秋、5つ年下の妹が、「友達ん家で柿をくれるって、木になっているのを全部取っていいいいって・・・」とのことから二人で竹竿と鎌をリヤカーに乗せ、出掛けました。友達の家からは少し離れた畑の片隅に立っている柿の木は鈴なりで、二人でリヤカー一杯取った時は日が暮れかけていました。家に帰ってからが大変です。茅ぶき屋根の囲炉裏端で、母と姉も加わっての皮むきです。はっきり覚えていませんが、全部むき終えるまで、3~4日かかったと思います。軒先に吊るした光景は壮観でした。

食べる物が乏しい我が家では、干し柿が完全に出来上がるまで

は待てません。日が経つに従って吊るした柿の数が減っていくのです。でも今となってみれば楽しい思い出です。これが私の干し柿作りの原点です。

さて、今年の干し柿作り事業はセンター裏手の自前柿に実が付きました。この柿は蜂屋柿という種類です。25本中4本位に50個はあるでしょう。干し場も補修されました。4年目に入ったこの事業は、すばらしい成果が期待できます。皆様のご協力、ご支援を心からお待ち致しております。

干し柿コーディネーター

川田正義



身近に起きた詐欺事件

私達の苦い経験

今は、高齢者が詐欺に会うことが多い世の中です。そんなさ中私達も騙されてしまいました。それは次のようなことです。

その日は、大変暑い日でした、いつものように二人で草取りに、ご依頼のお宅に伺いました。作業をしていると、背中に赤ちゃんと、3歳くらいの幼い子の手を引いた若いお母さんが私達に声をかけてきました。「栃木県から、車で来たのですが、急いで家を出たので財布を持たずに出てきてしまいました。帰りのガソリン代がなくて困っていま

す。」と話してきました。私達二人とも、その姿と幼い子たちがいるので、可哀そうと何とかしてあげようと思いましたが、仕事に来たので、持ち合わせがありません。困っていたら、仕事先のお宅の奥様が、この話を聞いていて1万円のお金を貸してくれました。貸す以上は住所、名前を書いてもらいました。しかしながら、その後、何の連絡もなく詐欺にあったことがわかりました。後で、冷静に考えると、自動車で本当に来たのか、車をどこに置いてあるのか確かめもせず貸してしまいました。幼な子をダシに、同情を引くような相手の術中にまさはまってし

まいました。皆さま、これはひとつの事例です。詐欺師は、これからもこれと同様か、または新手で来ることがあると思います。是非、報道等であるような実話も参考にしながら、他人事とは思わず、まずお金の話が出てきたら、十分注意してください。

(ある会員の投稿から)



今年もやりますシルバー祭り

今年度のシルバー祭りについて現在確定している内容について報告します。会員の皆様のご協力をお願いします。

- ①日程：2019年10月26日（土）
- ②場所：シルバー人材センター 敷地内（アリーナ）
- ③実行委員会の執行体制
 - ・委員長 真砂 佳典
 - ・副委員長 関根昇・小林瀏
- ④イベントについて
 - a)「百間中学吹奏楽」
 - b)「グリーンフルトネーズバンド演奏」
 - c)「健康体操」（役場の企画のため調整中です）
- ⑤模擬店について

焼きそば・焼き鳥・飲み物・日本そば・干し柿を計画します。「日本そば」は、現在担当者が不在のため「そば打ち」の出来る方を募集

- しています。
- ⑥作品展示・就業紹介

「作品展示」は提供される作品が少なくなっています。会員個人以外にも、ご家族の方の作品も歓迎しますので是非多くの方の参加をお願いします。
- ⑦バザー・リサイクル品の販売

毎年好評ですが、販売品の提供がないと成立しません。シルバー祭りを盛り上げる為にもバザー品の提供をお願いします。また、「リサイクル品」も受け付けます。食品の場合は缶詰、調味料類など未開封で賞味期間が十分に残っていることを確認ください。

衣料品や雑貨品に関しても傷みの激しいもの、大型

で販売が困難なものはご遠慮ください。

- ⑧「協力金」をシルバー祭りの運用資金として重要な役割を持っています。今年も皆様のご協力をお願いします。
- ☆1口：100円引換券3枚+50円券4枚=500円
（全会員2口以上の協力をお願いします。）
- ※新しい企画も必要と考えています。「こんな模擬店は・・・」などご意見をお寄せください。



親睦会情報

各親睦会会員を募集中です。奮って参加し、親睦を深めましょう。

折り紙サークル

7月10日第一回折り紙サークルを実施いたしました。皆で和やかに、様々な折り紙を楽しみました。男女問わず参加者募集中です。

連絡先：鈴木トヨ子
☎：0480-34-2847



ゴルフ会

この会は、既に活動を始めており、第一回コンペを5月開催しました。第2回を9月に予定しています。

連絡先：関根 昇
☎：0480-33-1280



歩こう会

既に4名の会員がおります。年2回程度開催予定です。今後の活動は会員協議の上決めます。

連絡先：小林 瀏きよし
☎：0480-32-1937



お詫び 第34号のふるさと自慢の“故郷”作詞者を岡野辰之としましたが、高野辰之の間違いでした。訂正しお詫びします。

編集の小径

▼定時総会は、皆様に慎重審議をしていただき滞りなく終了しました。本年度の事業計画の報告がありましたが、従来の継続事業の他に新たに“中長期計画を策定”し、将来の当センターの姿が見えるように、また、運営の中心となる“事務局を強化”するという2つの事業が加わり、新時代に向け、より充実しようということが伺えます。会員皆様と共に当センターを前進させようではありませんか。▼さて、新しい時代に歩みだすにふさわしい元号“令和”が始まって3か月。私たちの生まれ育った昭和はますます遠くなってしまった感じがします。当時の家々の佇まい、山野の風景、一緒に遊んだ仲間たち、共に勉強した学び舎、そのほか青春の思い出など、これらの若き頃の情景を思い出し、懐かしい昭和を昭和のまま、いつまでも心の中に残しておきたいものですね。

(K)